

CAI研究会開催 「逆境乗り越切る」講演行う

【唐津市＝佐賀】TCS（トータルカーライフサポート）推進を目的として活動するS S団体のCAI研究会は、17日からの2日（写



間、唐津市内のホテルで「この逆境を強い意志と笑顔で乗り越切るいこう！」と題した研究会を開催した（写真）。

参加者の自己紹介な

どのオリエンテーションで始まり、そのなかで主催者の1人である米井哲郎智頭石油社長（出光系＝鳥取県智頭町）は「みなに必要なものを、みなでつくりあげていく。それがCAI研究会だ」と力強く宣言した。

初日は、生川正洋氏（CAI研究会）が「この逆境を強い意志と笑顔で乗り越切るいこう！」と題した講演を行った。続いて米井社長と中本智昭氏（智頭石油）が「積極的に新しいシステムに取り組もう」などと講演した。最後に平岡務平岡石油店社長（出光系＝佐賀県唐津市）が「平岡石油店の弛みない挑戦」と題して講演した。

2日目は、山下真司山商社長（シエル系＝京都府南丹市）が「ポストコロナの時代を勝ち抜いていこう」、米田重富三原産業執行役員カーライフサポート部部长（ENEOS系＝愛媛県宇和島市・松山市）が「いまこそ、成功店をつくり出していこう」と題して講演した。

逆境を乗り越えようと50人以上が集い、熱量のこもった時間を過ごした。